

堺市・美原町合併新市建設計画素案

新市建設計画の実施効果

堺市・美原町合併新市建設計画素案の概要については、特集号でお伝えしましたが、今号では、新市建設計画素案を、実施効果の観点からまとめました。

関西圏の拠点都市としてのまちづくりがすすみます。

政令指定都市への移行を実現し、南大阪地域の発展の先導、さらには関西圏全体の発展に貢献します。

[関連事業]

都市再生事業(堺鳳駅南地域、堺臨海地域)
堺東中瓦町2丁地区市街地再開発事業
北野田駅前市街地再開発事業
さかい新事業創造センター事業 など

美原町地域の中心的なエリアがつくれます。

複合シビック施設の整備や、歴史ゾーン構想の推進が図られ、美原新拠点の整備がすすみます。

[関連事業]

美原新拠点の整備

新拠点中心核整備

- ・複合シビック施設建設
(支所庁舎、生涯学習会館、多目的ホールなど)
- ・シンボルロード・プロムナード整備
- ・バスターミナル、駐車場、基盤道路など

歴史ゾーン整備

- ・歴史ゾーン導線整備
- ・交流拠点施設整備



美原新拠点の整備

新拠点中心核では、行政・文化・保健福祉等の機能や交流結節機能を持つ総合的なシンボルゾーンの形成を図り、商業や交通機能の拡充に努め、拠点全体を集客力の高いゾーンとします。また、歴史ゾーンでは、歴史と暮らしが調和した活気に満ちあふれる地域整備をめざします。

交通の利便性が高まります。

最寄駅にアクセスする路線バスルートの新設・拡充により、公共交通網の利便性が向上します。また、鉄軌道整備の調査研究が実施されます。

[関連事業]

鉄軌道整備調査研究(美原町地域)
東西鉄軌道整備の検討
美原町地域路線バスルートの新設・拡充

